



埼玉県立熊谷高等学校 73期生

進路だより

3 学年

2020. 5. 21. 発行/第7号

参考書について

今回は参考書に関する情報をまとめました。さて、昨今様々な科目において多種多様な参考書が出版されており、どのような参考書が必要なのか、どれを購入したら良いか悩んでしまう受験生も少なくないと思います。今回の進路だよりでは参考書を選ぶ際のポイントを述べます。参考にして下さい。

まず、参考書を検討する際に想定される2つのパターンを提示します。

- ① 自分で本屋さんへ行き、実際に手に取ってどれを購入するか決める。
- ② 先生や先輩から薦められた参考書を購入する。

②のパターンについて、いくつか注意点を述べます。まず、今自分はなんのために・どの程度のレベルの参考書が必要なのか把握した上で、他者からの情報を吟味した方が良いでしょう。①を選択した生徒は、このような自分の状況を理解している生徒が多いのではないのでしょうか。

もちろん、どこから手を付けて良いかまったくわからないという生徒は、他者からアドバイスをもらう、本当に基礎的なところからの参考書を購入するということになっていきますが（それは教科書で事が足りることもあるのでは？）、むやみやたらと参考書を買っているようではお金がいくらあっても足りません。

また、他人が「良書」だと言っても必ずしも自分にとって最適の参考書ではない可能性もあります（特にネット上の情報に関しては、注意が必要です。どなたがその評価を書いているのか定かではありません。）

したがって、大事なことは、①と②のパターンを適宜混合しながら、「この参考書なら、最初から最後までちゃんと使い込める」というものを選ぶことだと思います（これは群馬大学医学部に現役で合格したある生徒が言っていたことの受け売りです）。複数の参考書をつまみ食いするような形での学習はお薦めしない先輩方が多いです。一冊のテキストをじっくりしっかり、取り組んだ方が良いのではないのでしょうか。それから、現状をきちんと把握した上で、学校購入のテキストだけで事が足りることもあるでしょう。その場合は当然、無理に購入する必要はありません。

また、参考書ではありませんが、大学の過去問【赤本】に関して、先日 HP に掲載した進路だより3号にも書いた内容を再掲します。そもそも、「赤本」とは？ 教学社が毎年発行している全国の大学の過去問が掲載されているテキストです。駿台が発行している「青本」と呼ばれるものもあります。その年の最新版が発行されるのは、大学によって異なりますが、おおよそ7月～10月にかけてです。**自分の志望大学の赤本は最新のもの、なるべく早く購入した方が良いでしょう。**第一志望大学に加え、滑り止めの大学やセンター試験の赤本まで購入すると費用が大きくなってしまいますが、少なくとも第一・第二志望大学くらいまでの赤本は、最新のものなるべく早く購入した方が良いでしょう。赤本に関しては、学校の図書館や進路資料室に教材として置かれているので、購入を見送ったものに関しては、学校が再開した際にそちらも利用してほしいです。

最後に、今回は近代的介護技術の開拓者ナイチンゲールの名言を紹介します。

あなた方は進歩し続けられない限りは退歩していることになるのです。目的を高く掲げなさい。

目標を高く掲げ、大きく飛躍して下さい！ 諸君の健闘を祈ります！